

令和5年度 運輸安全報告書

大阪観光バス株式会社

1. 輸送の安全に関する基本的な方針（安全方針）

安全・接客こそが最良のサービスを基本理念に弊社では社員一丸となって輸送の安全に取り組んでまいります。

安全方針

1. 輸送の安全確保が事業の根幹であることを深く認識し、安全確保に全力を尽くします。
2. 旅客運送事業者の責務として自動車関連法令及び関連する規定を遵守します。
3. 運輸安全マネジメントを確実に実施し、全社員の安全意識を高め、一丸となって輸送の安全性向上に努めます。
4. 輸送の安全に関する情報を積極的に公開し、お客様に安心と信頼を提供します。

2. 輸送の安全に関する目標（安全目標）及び目標の達成状況

目標	達成状況		
人身事故0件を目指します。	人身事故	0件	達成
物損事故(自責)0件を目指します。	物損事故	2件	未達成
車庫内事故0件を目指します。	車庫内事故	0件	達成
車両故障0件を目指します。	車両故障	1件	未達成

3. 事故に関する統計

人身事故	0件
車内人身事故	0件
自動車事故報告規則第2条に基づく重大事故	0件

4. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

1. 安全運行に関する乗務員教育を定期的実施し、安全に対する意識の向上を図ります。
2. 健康診断や適性診断による対面個別指導の実施を行います。
3. 出庫時、入庫時及び宿泊地への到着時に運行管理者（補助者）による厳正な点呼と共にアルコールチェックを行います。
4. 安全に関する情報を共有し、非常時における情報の伝達が速やかに行われるための連絡体制を構築することにより、事故・災害等に的確に対応します。
5. 春・夏・秋・年末年始の全国交通安全運動にあわせて事故防止運動を実施します。

5. 輸送の安全に係る情報の伝達その他の組織体制

別紙 「輸送に関する指揮命令系統図」「危機管理体制」参照

6. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

4月	春の交通安全運動の実施に合わせた安全目標の設定に関する取り組み
7月	夏の交通安全運動の実施に合わせた安全目標の設定に関する取り組み
9月	乗務員研修、ドライブレコーダーの記録を利用した研修 秋の交通安全運動の実施に合わせた安全目標の設定に関する取り組み 健康管理の重要性、面談指導
11月	運行管理者向け国土交通省認定セミナー受講
12月	年末の交通事故防止運動の実施に合わせた安全目標の設定に関する取り組み
1月	外部講師によるドライブレコーダー映像を利用した、事故事例からの事故対策講習 非常時研修、チェーン研修 運行管理者向け国土交通省認定セミナー受講

7. 輸送の安全に係る内部監査の結果並びに結果に基づき講じた措置及び講じようとする措置

内部監査規定に基づき令和5年3月に内部監査を実施した結果、健康診断後の二次検査受診者の受診結果確認表に漏れがありました。直ちに記載し、今後は記載漏れのないよう再度見直しを行うと共に、他の運行管理者によるダブルチェックを行うよう改善を指示した。

8. 安全管理規定

別紙 「安全管理規定」 参照

9. 安全統括管理者

平成25年12月1日 選任

逢坂 季代治